



せんしょう苑
望洋荘 便り

第114号
平成25年
5月発行

「茶寿」を迎えた山際イクヨ様を祝って

社会福祉法人りんさく福祉会

理事長 須田 晃

長寿とは、長生きの意であるが、具体的に何歳から指すのかについては明確な定義がないのが現状のようだ。国により、時代により、性により、また生活環境によって寿命は異なってくる。ちなみに、私が開業したところの昭和五〇年代は、男性は五五歳が定年で、六〇歳代には何となく生命を全うする人が多かったように思います。今は、一般に八〇歳以上を長寿とする場合が多いが、日本のように平均寿命が、男八〇歳、女八五歳をほぼ超えている国では、八五歳以上を長寿とするほうがよいとする説もあります。

長寿者を家系的にみると、長寿者の父母の約四〇%が七〇歳以上、約六〇%が六〇歳以上で亡くなっているほか、兄弟姉妹にも長生きの者が多いことから、遺伝との関係が強いことが窺える。双生児の寿命は、二卵性の場合、寿命差が約六年であるのに対して、一卵性ではわずか三年にすぎないという研究報告も出されています。しかしながら、寿命には、遺伝のみならず、他にも多くの因子が関与されていると思います。たとえば、地域的には、以前は宮崎県、愛媛県などの西日本の気候温暖な地域住民に長寿者が多いとされたが、近年は東京都、神奈川県など、医療体制に恵まれた大都市での平均寿命が高いという傾向がみられます。

今回、健やかで、明るく百八歳という「茶寿」を迎えられた山際イクヨ様は健康寿命とは、こうあるべきであるというお手本を示してくれています。明治三十八年五月一日生まれの山際さんは六人の子供を育てながら、ご主人に尽くす典型的な良妻賢母だったのでしょうか。茶寿の祝賀会では、三男の息子さんが、「母が元気なことは、私たちに生きる力を与えてくれている。元気に、優しく、六人の子育てをしてくれたことに感謝している。一日でも長生きできるように頑張つてほしい。」と述べておられます。

茶寿のお祝いの、「茶」という字に使われている草冠の旧字は「十」（二十）になり、草冠の下は「八十八」に分解することができ、全てを足すと百八となり、百八歳のお祝いの呼称になりました。発案者はお茶屋さんだそうですが、実際、お茶を好むお年寄りが多いですし、健康増進の一翼を担っているでしょうから、次に行われる大きな長寿のお祝いは、百十一歳で行われるお祝いで「川寿（せんじゅ）」や「王寿（おうじゅ）」、「皇寿（こうじゅ）」と呼ばれています。川寿は、「川」という字が文字通り百十一と似ていることから呼び名がつけました。王寿は、「王」という感じを分けてみると、十一となることから呼び名がついています。

皇寿も同じように、漢字を分解して考えてみますと、皇の字は、まづ「白」と「王」とに分けられます。白は、「百」という漢字から一をとると「白」になるため、「九十九」ということになり、「王」は分解してみると「十」と「二」。白と王を合計してみると一一一になったことから、百十一歳のお祝いとして定着するようになりました。一般に、百十一歳のお祝いというと、「皇寿」と呼ばれることが多いようです。何となく神聖で近づきたい印象の呼び名で、まさに神の領域というところでしょうか。この五月に茶寿を迎えた望洋荘の「宝」である山際イクヨ様を、皆さんの努力で健康な皇寿を迎えさせて下さい。

介護老人福祉施設 望洋荘

山際イクヨ様 一〇八歳 茶寿祝賀会

五月一日(水)午前十時より、山際イクヨさんの一〇八歳の茶寿祝賀会を開催しました。

祝賀会には御家族様をはじめ入居者、職員の方々も多数出席されました。施設長が「イクヨさんは望洋荘の宝です。」とあいさつ。三男の息子さんが「母が元気なことは私たちに生きる力と、ほのぼのとした気持ちを与えてくれる。一日でも長生きできるように頑張つてほしい」と謝辞を述べました。入居者代表の高木ウンさんから花束を頂いた後、イクヨさんは誕生日のケーキカットをいたしました。余興のマジックショーの後、最後にイクヨさんが「これからも頑張ります。今日はありがとうございました。」の謝辞がありました。



福島民報五月三日付

母の日&誕生会

五月十二日(日)午後二時より塩屋岬ホールにて、母の日と誕生会のお祝いパーティーを行いました。

ホールには、色とりどりの沢山のカーネーションが並べられ、入居者の皆様は母の日にあつまる歌「おかあさんの歌」「おかあさん」をカラオケで楽しく歌われました。



アクアマリン見学 勿来ユニット

五月二十九日(水)十時より勿来ユニット入居者三名と職員三名でアクアマリンふくしまへ見学に出かけました。四月に誕生したばかりのゴマザラシの雌の赤ちゃん「みらいちゃん」も元気に親子で泳いでおりました。



お寿司食ツアー

五月八日(水)正午より小名浜源洋丸へお寿司を食べに出かけました。皆さん、活きの良い魚介類をもりもり食しておりました。帰りの車中は満腹でウトウトでした。



豊間神輿来荘

五月五日(日)子供の日に豊間青年会の御神輿が震災以降初めて来荘して頂きました。有難うございました。



お買物ツアー豊間ユニット

五月二三日(木)午前十時より、小名浜大原ヨークタウンへお買物ツアーに出掛けました。久しぶりのショッピングにウキウキしながら、楽しんでおりました。





フラダンス

五月二十六日(日)午後三時より、みまや広場にて、高橋優子様「フラダンス」をご披露いただきました。高橋様は、この日九十九歳の誕生日を迎えた猪狩さんの知人であり、わざわざ仙台から祝福のため来苑されましたが、ご厚意で入居者の皆様にフラダンスをご披露くださるようになりました。さらに、全員へブレゼントに色とりどりの綺麗なレイ(首飾り)まで戴きました。皆様大喜びでした。又、目の前で観る本格的なフラダンスに感激していました。フラダンスは数曲にも及ぶものでしたが、入居者の皆様は途中で飽きることもなく、時には手拍子なども交えながら、最後まで踊りに見入っていました。本当にありがとうございました。

母の日

五月十二日(日)母の日には、たくさんのご家族様がカーネーションを持って来苑されました。カーネーションには、一般に知られている赤いカーネーションの「愛情」という花言葉以外にも、例えば白いカーネーションには「尊敬」、ピンクならば「感謝」といったように、色によって異なる花言葉があります。その多くは、目上の人に対する敬意やいたわりを意味するものです。入居者の皆様が赤や白、ピンクといった色とりどりのカーネーションの花に囲まれている様はまさしく、ご家族の皆様からの感謝の気持ちに包まれているようでありました。

端午の節句

五月五日(日)入居者様たちは新聞広告で兜を作り、頭に被って季節感を肌で感じていらつしやいました。また、ご寄付いただきました大きな五月人形をみまや広場に飾りました。散歩中の入居者様方の目に留まるたび、皆様は「立派なよるいだねえ」と感嘆する声をあげられておりました。皆様、子供や孫の初節句の時の思い出話をされたりして、当時を懐かしがられていました。



せんしょう苑一番の「長寿」

五月二十六日(日)午後二時より、みまや南ユニットにて、せんしょう苑で最年長者の猪狩クニ子さん九十九歳(白寿)の誕生会を行いました。誕生会には娘さんご夫婦や弟さんなどが、お祝いのケーキを持って駆け付けてくださいました。また、奇しくも二日後の五月二十八日は、入居者佐々木ヨシエ様の八十八歳(米寿)誕生日となるため、その米寿のお祝いも兼ねた合同の誕生会となりました。職員の演奏するギターの音色に合わせて皆で誕生日の歌を唄い、切り分けられたケーキをおいしそうに召し上がられました。クニ子さん、ヨシエさんのお二人共とてもお幸せそうでした。

【介護保険負担限度額認定者証】および

【後期高齢者医療被保険者証】更新のご案内

「介護保険負担限度額認定者」の有効期限が六月三〇日となっております。こちらの更新手続きは、望洋荘・せんしゅう苑ともに入居者様全員まとめて、いわき市に申請いたします。その後、いわき市から届いた結果を皆様へ送付させていただきます。

「後期高齢者医療被保険者証」については、入居者様の現住所に七月ごろに送付されますので、届きましたらお手数ですが望洋荘・せんしゅう苑へお持ちくださいますようお願い致します。

【四月七日の大雨で被害があった方の減免制度】

四月七日未明に降った豪雨により、床上浸水以上の被害があった方には、各種減免を受けることが出来ます。次の文章は、「介護保険に関わる減免について」をいわき市ホームページより抜粋したものです。

四月七日の大雨により、床上浸水以上の被害があり、第一号被保険者又は生計中心者が所有する住宅、家財等の財産に、その価格の一〇分の二以上の損害がある場合、申請することにより、介護保険料及び介護保険利用者負担額を減免します。

(平成二十四年の合計所得金額が一千万円を超える場合は、該当しません。)

※その他にも、後期高齢者医療の保険料や地方税・固定資産税などの減免もございますので、該当されると思われる方は、いわき市役所へご相談ください。

【六月の行事予定】

望洋荘

六月十四(金)十五日(土) 午前十時より
「余興・マジックショー・バルーンアートなど」
鹿兒島県協 さわやか会様

ボランティアグループ さわやか会様 ボランティアグループ さわやか会様	
♪6月14日(金) 演目プログラム♪	♪6月15日(土) 演目プログラム♪
10:15 開演	10:15 開演
①「バルーンアート」 ★外山 恭徳・恵美子 様 (ボールおじさん・リンダおばさん)	①「お笑いマジックショー」 ★赤崎 治夫 様
②「天吹(てんぷく)演奏」 ★生駒 綱雄 様	②「唄・司会」 ★よしさと やったろう 様
③「日本舞踊」 ★住吉 久美子 様	③「唄・ナツメロ・司会」 ★永田 幸子 様
④「唄」 ★鳥越 昭一 様 (さわやか会代表)	④「マドラス踊り・日本舞踊」 ★藤本 しのぶ 様
11:15 終了	11:15 終了

六月二三日(日) 午前十時より
「家族交流会」 豊間ユニット

【六月のお誕生会予定】

望洋荘

六月 二日(日) 豊間ユニット
吉田 勝則 様 (七十歳) 誕生日
六月 十六日(日) 勿来ユニット
北郷 シマ 様 (九七歳) 誕生日
六月 二三日(日) 勿来ユニット
有田 ミイ 様 (九五歳) 誕生日



【六月の行事予定】

せんしゅう苑

六月五日(水) 午後二時二十五分より
「ガスト ティータイム」東ユニット
六月二二日(金) 午前十一時より
「外食」西ユニット
六月二四日(月) 午前十一時三〇分より
「ガスト ランチタイム」南ユニット
六月三十日(日) 午前十一時より
「外食」南ユニット

【六月のお誕生会予定】

せんしゅう苑

六月 三日(月) みまや南ユニット
野口 イク子 様 (九三歳) 誕生日
六月 二〇日(木) みまや南ユニット
・田 キヨ 様 (九五歳) 誕生日
六月 二六日(水) みまや東ユニット
宮崎 ミツ 様 (九十歳) 誕生日

編集後記

『せんしゅう苑・望洋荘』便り
平成二十五年五月三十一日発行
発行所 いわき市平豊間字合磯三十九番地
社会福祉法人 りんさく福祉会
地域密着型介護老人福祉施設 せんしゅう苑
電話 (0246)38-6331
介護老人福祉施設 望洋荘
電話 (0246)55-7373